

2025年度 共同利用 公募情報
 (必ず募集団体のホームページの内容をご確認ください。)

NO.036	2026年度 共同利用研究
募集団体名	東京科学大学 総合研究院 フロンティア材料研究所
団体締切日	2026年1月5日（月）期限厳守 ※機動的共同研究（流動型）は2025年4月以降隨時申請を受け付けます。
対象者	申請資格者としては、知的財産権の取扱いについて本研究所と同意できる博士相当と認められる研究者です。研究分担者には、技術職員、大学院生を含めることができます。学部生は研究協力者となります。但し、研究協力者には旅費等は支給されません。 なお、代表者1人の申請数の上限は、国際・一般共同研究で1件、国際ワークショップ・ワークショップで1件までです。
募集概要	<p>フロンティア材料研究所における共同利用研究は、「先端無機材料に関する研究を目的として、研究所内外の研究者が拠点教員と協力して本研究所で実施する研究あるいは本研究所が主催する集会」で、以下の5つの研究種目があります。</p> <p>また、緊急に共同研究が発生した場合、機動的共同研究（流動型）としてこれらの研究種目いずれかで隨時申請を受け付けます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 国際共同研究： 拠点教員と海外の研究組織に所属する研究者が、本研究所の施設、設備、データ等を利用して共同で行う研究。研究の規模によってA,Bがありますので、申請書作成要領を参照してください。 2) 一般共同研究： 拠点教員と国内機関に所属する所外研究者が、本研究所の施設、設備、データ等を利用して共同で行う研究。研究の規模によってA,B,Cがありますので、申請書作成要領を参照してください。 3) 特定共同研究： 拠点教員が代表となり、所外の研究者と共に、特定の研究課題について、本研究所の施設、設備、データ等を利用して共同で行う研究。 ＜本年度特定研究課題＞ <ul style="list-style-type: none"> ①生体分子の動的構造解析に基づく分子機能改変 ②塗布プロセスを用いた有機ELデバイスの開発 ③繰り返し地震入力を受ける木造建築物の機能維持とレジリエンスに関する研究 ④マテリアルデジタルトランスフォーメーションによる電子機能材料・デバイスの開発 4) 国際ワークショップ： 本研究所が主催する共同利用研究推進のための具体的課題による小規模な国際研究討論集会。 5) ワークショップ： 本研究所が主催する共同利用研究推進のための具体的課題に関する小規模な研究討論集会。 ※詳細は、公募要領をご確認ください。
備考	—

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。